

様式第5号（第2条関係）

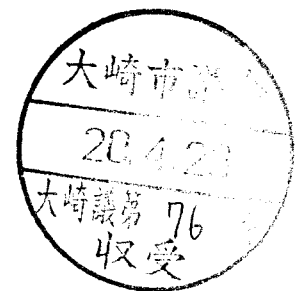
平成20年4月16日

大崎市議会議長 遠藤 悟 様

会派等名 公 明 党  
代表者名 山田 和明 印

平成19年度政務調査費収支報告について

大崎市議会政務調査費の交付に関する条例第8条の規定に基づき、別紙のとおり政務調査費収支報告書を提出します。



(別紙)

平成19年度政務調査費収支報告書

会派等名 公明党

1 収入

政務調査費 160,000 円

2 支出

科 目	金 額(円)	備 考
研 究 研 修 費		
調 査 旅 費	150,422	長崎県諫早市, 佐賀県唐津市 福岡県飯塚市, 福岡県太宰府市
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費	9,568	大崎市議会公明党広報誌
公 聴 費	,	
人 件 費		
事 務 所 費		
そ の 他 の 経 費		
合 計	159,990	

(注)備考欄には, 主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

10 円

# 政務調査活動概要報告書

会派等名 公明党

## 1 調査研修事業

### (1) 視察・研修日

平成19年5月21日から平成19年5月23日まで

### (2) 視察・研修地

長崎県諫早市，佐賀県唐津市，福岡県飯塚市・太宰府市

### (3) 視察・研修者名（2名）

山田 和明・横山 悦子

### (4) 視察・研修内容

#### ① 中心市街地活性化計画（コンパクトシティ）について／長崎県諫早市

諫早市の中心市街地活性化計画の概要，諸施策の実施状況など策定後の実態について，諫早市関係職員による説明・情報交換等を通して，情報収集と資料収集を行い，本市の中心市街地活性化に向けた関連諸施策の参考に資した。

#### ② 「未来に続く市民協働の行政改革」～一課最低一改革・100の改革の実行について，「響創のまちづくり」生き生き働けるまちづくりの諸施策について／佐賀県唐津市

合併した8つの地域が持つ歴史，伝統，文化，自然という資源を生かし，持続的・発展的に時代のニーズに対応できる未来に続く市民協働を目指した，唐津市行政改革と，歴史的町並みの復活，継承するための景観育成事業等の「響創のまちづくり」について，諫早市関係職員による説明・情報交換等を通して，情報収集と資料収集を行い，本市の行財政改革への取り組みや中心市街地活性化策の参考に資した。

#### ③ 行財政改革大綱について，情報産業都市を目指す飯塚自動車産業研究会の概要について／福岡県飯塚市

市民との協働によって地方分権に対応できる自主・自律したまちづくりを推進する飯塚市行財政大綱，実施計画と自動車関連産業の集積が北部九州地域に進む中，自動車産業に対する地域の地場企業の受注拡大・新規参入を促進するために発足した「飯塚自動車産業研究会」の活動概要について，飯塚市関係職員による説明・情報交換等を通して，情報収集と資料収集を行い，今後の自動車関連産業推進事業の参考に資した。

- ④ 第四次大宰府市総合計画戦略プロジェクト「まるごと博物館」構想について、  
行財政改について／福岡県太宰府市

第四次大宰府市総合計画戦略プロジェクトの一つにある、九州国立博物館を生かした「まるごと博物館」推進プロジェクトの経緯、経過等について、大宰府市関係職員による説明・情報交換等を通して、情報収集と資料収集を行い、本市の観光施策の参考に資した。

## 2 広報事業

### (1) 議会報告書作成

議会報告書（A3版，1色刷り，2ページ）を5，000枚作成し，平成20年1月27日～2月29日の間に市民へ配布した。